

「IS 教材の有効活用のための研究会」設立申請

1. 研究会名

IS 教材の有効活用のための研究会

2. 研究テーマ

本研究会は、カリキュラム標準である J07-IS の教育素材やシナリオとなるティーチングマニユアルの作成・蓄積及び活用のプロセスを支援するための仕組みを開発し、教育素材等の共同利用の環境を整備する。開発した環境の下で、教育機関において教育素材の共同利用による実証実験を行い、教育素材や開発システムの利便性について評価・改善することを目指す。

3. 主査氏名, 所属, 連絡先

氏名：池辺正典

所属：文教大学情報学部

連絡先：m_ikebe@shonan.bunkyo.ac.jp

4. 幹事氏名, 所属, 連絡先

氏名：中鉢欣秀

所属：産業技術大学院大学

連絡先：yc@aitech.ac.jp

5. 研究テーマの設置の趣旨

情報システム教育においては、情報システムに関する知識や技術だけでなく、利用者の事例に応じた最適な問題解決を図る総合的な能力を有する人材の育成が必要である。現在の情報システム教育では、この点が考慮されておらず、実践的な能力を養成するための教育カリキュラムの整備と活用が急務である。このことから、教育カリキュラムの整備には、実務に応用可能な教育素材と様々な問題に対応するためのシナリオを作成し、シナリオを充実するために共同利用を行う仕組みが必要である。仕組みの開発により、継続的に教育素材やシナリオを評価・改善することができ、急速に進展する情報技術に対応可能となる。

6. 主たる活動場所

東京（品川）、神奈川（茅ヶ崎、相模原）で定期的にオフラインミーティングを実施するとともに、随時 ML による議論を行う。

7. 活動計画（概要）

- ① J07-IS を活用した教育素材の作成・蓄積及び活用方法についての調査、分析を行う
- ② 教材の改善プロセスの仕組みについての議論を展開する
- ③ 教育素材の蓄積・活用を通して実証実験を行い、その効果を分析・評価する

8. メンバー構成

本研究会は、以下のメンバーで構成します。

計 7 名

主査 氏 名：池辺正典
所 属：文教大学情報学部
住 所：神奈川県茅ヶ崎市行谷 1100
T E L : 0467-53-2111

幹事 氏 名：中鉢欣秀
所 属：産業技術大学院大学
住 所：東京都品川区東大井 1-10-40
T E L : 03-3472-7831

会員 氏 名：神沼靖子
所 属：

会員 氏 名：佐久間拓也
所 属：文教大学情報学部

会員 氏 名：寺尾敦
所 属：青山学院大学社会情報学部

会員 氏 名：松澤芳昭
所 属：静岡大学情報学部

会員 氏 名：宮川裕之
所 属：青山学院大学社会情報学部